みなみだより

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO.13　令和4年9月5日　発行

キーワード（生徒）気付き　考え　行動する　／　組織目標（教職員）生徒が主役　任せる　支える　寄り添う

体育祭スローガン

「輝く南中魂　最高の頂」

結団式の様子

体育祭の開催に向けて，水越実行委員長をはじめ28名の実行委員メンバーと大聖寺体育主任が，夏休み期間中，話合いや準備を重ねてきてくれました。

３年ぶりの開催です。

本日（9月5日）は，各団の結団式と各種目の出場者の選考，ルールの確認などが，各団の団長，実行委員を中心に行われました。

どの子にとっても初めての体育祭です。順調に進まないことも多々あるかと想定しています。しかし，今年度の本校キーワードや組織目標に掲げている，

生徒の「気付き　考え　行動する」場面

教職員の「生徒が主役　任せる　支える　寄り添う」場面

が，練習や準備の中で，さらに，当日，多く見ることができればと考えています。

今，本校に在籍している生徒たちは，コロナ前の本校の体育祭の様子を知りません。教職員の多くも同様です。そのような中ですが，実行委員の生徒たちが，「こんな体育祭にしたい」と思いを膨らませ，試行錯誤しながら，本校の新たな体育祭を創ろうとしてくれています。

どうぞ温かい目で子どもたちを見守ってくださいますようお願いいたします。

競技の出場者を話し合っている様子

各団の名称	華炎団（かえん）	翠龍団（すいりゅう）	蒼鳳団（そうほう）

実行委員が検討をした体育祭のねらい

- ○　南中生で良かったと思えるようなものにする。
- ○　他学年と交流を深めて一致団結する。
- ○　コロナ対策に努め，やって良かったと思える体育祭にする。

夏休み中の
準備の様子

＊次号では，練習風景や競技についてお知らせする予定です。